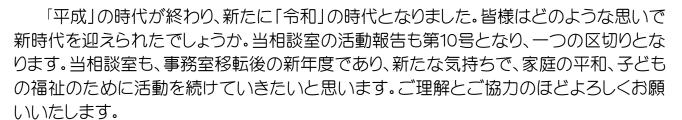


エフピック 広島ファミリー相談室

活動報告 第 10 号 発行日 2019年6月1日





赤い羽根共同募金社会課題解決プロジェクトに対応して

「無料相談会」を開催しました

社会課題として面会交流援助を主として行っている FPIC の啓発活動の一貫として、「第 4 回無料相談会」を、平成 31 年 3 月 3 日(日) 午前 10 時から午後 4 時まで、合人社ひと・ まちプラザ(広島市まちづくり市民交流プラザ)において実施しました。

当初の見込みを大幅に超えた予約申し込みがあり、対応人員と会場の相談体制を拡大 しました。相談内容としては「夫婦・親子」、「遺産・相続」、「家族間紛争」等の問題に関して、 39 件(来談者は同伴者を含め 45 人)の相談があり、弁護士を含む会員が2人態勢で対応 し、1時間程度個別に話を聴き、助言や説明を行いました。

来談者のアンケートでは、「親身になって考えてもらった。」、「丁寧な説明を受けた。」、 「一人で悩むより今日は来て良かった。」などの意見が寄せられ、好評でした。

相談の内容からは、若い世代の養育費・面会交流に関する相談のみならず、世相を反映 してか、中高年層の遺産・相続に関する相談の多さが注目されました。

【来談者】	
男性:11人	
女性:28人	

△ 1±-=• / \		
40代	9人	
50代	8人	
70代	7人	
30代	5人	
60代	4人	
80代	1人	
不詳	5人	



(裏面もお読みください)

平成 30 年度総会開催

平成31年4月23日(火)、広島県民文化センターにおいて、FPIC 安倍嘉人理事長を迎え、記念講演を行い、その後、第6回総会を開催しました。

◇ 記念講演

テーマ: 「子どもの健やかな育成を考える」

講 師: FPIC 安倍嘉人理事長

- 1 親の離婚と子ども、子どもの監護に関する夫婦間の協議、調停に代わる審判の活用、児童虐待と子ども、子どもにとっての少年法適用年齢の引き下げ問題など、子どもの問題に焦点を当て、最近の法や制度の変遷についての説明がありました。
- 2 対立する夫婦間では、どうしても従属的な立場に置かれがちな子どもの心情や意思を尊重し、離婚は家族全体の問題であるとして、家族の構成員の一人である子どもときちんと向き合うことの大切さを語られました。

◇ 総 会

大本和則代表、倉田治顧問の体制のもと、大本代表を議長に選出し、平成 30 年度事業報告、決算報告及び監査報告が承認され、平成 31 年度事業計画(案)、予算(案)が可決されました。

なお、平成31年度の新役員が決まり、事務長には小鹿野智が就任しました。

平成 30 年度の主な活動 (平成30年4月~平成31年3月)

活動内容	件数	備考
面会交流援助	2260	前年度174回
相談	電話214件、面接52件	前年度電話 281件、面接 67件
公証人派遣	150件(対応会員延べ人数266人)	前年度74件(対応会員延べ人数123人)
親ガイダンス(かるがもクラス)	3回(参加者 14 人)	平成31年1月に開設
無料相談会	39件(45人)	平成31年3月3日開催
岡山市養育費•面会交流相談	10回(22件)	
赤い羽根共同募金活動の取り組み		平成31年1月~3月



今年度も赤い羽根共同募金に取り組みます。どうぞよろしくお願いします。

公益社団法人 家庭問題情報センター エフピック(FPIC) 広島ファミリー相談室

広島市中区大手町1丁目5番3号 県民文化センター6階

電話•Fax: 082-246-7520 (平日 13:30~16:30)

E-mail: fpichiroshima@ybb.ne.jp

HP: https://www.fpichiroshima.com/

